

## 正反疑問文の反語と焦点

石井友美\*

### Rhetorical question of Chinese A-not-A questions and focus

ISHII Tomomi

#### 要旨

本文は、正反疑問文の反問と焦点との関係について論ずる。正反疑問文の反問には四つの語調がある：“強迫”、“斥責”、“催促”、“指摘”。これらの語調は正反疑問文の焦点の特徴と関係がある。具体的には、正反疑問文の焦点は動詞部分に集中している。これは正反疑問文の焦点の特徴である。動詞は文中最重要な部分である。動詞の性質によって、正反疑問文の語調は意味上の違いを生ずる。本文は、正反疑問文の焦点と反問文の特徴を説明し、両者の関係について論ずる。

Keywords: A -not-A questions, rhetorical question, focus, modal, yes-no questions

#### 1. はじめに

正反疑問文とは述語の肯定形と否定形を重ねて作る疑問文 (X neg X) または文末に否定副詞を置く疑問文 (X neg) のことである。

- (1) a. 你去不去?  
b. 你去不?  
(あなたは行きますか?)

正反疑問文は次のような文末に疑問助詞“吗”をつける諸否疑問文と比較されることが多い。それは以下の例からもわかるように、両疑問文は同じ事象を尋ねる疑問文であるためである。

- (2) 你去吗?  
(あなたは行きますか?)

このようなことから正反疑問文と諸否疑問文は同じものとして扱われがちである。しかし呂叔湘(1977)や劉月華(1987)では、正反疑問文は話し手が答えへの予測がない状態で発する疑問文であると指摘している。この指摘は正反疑問文が典型的な疑問文として機能する場合の特徴である。疑問文には話し手が疑問を有し、聞き手から答えを引きだそうとする典型的な疑問文以外にも、反語のように話し手が疑問を持っておらず、聞き手から答えを引きだそうとしない非典型的な疑問文が存在する。本稿では正反疑問文の非典型的な機能である反語の特徴を探るとともに、その特徴が正反疑問文の焦点と密接な関係にあるということを明らかにしていきたい。<sup>1</sup>

---

キーワード：正反疑問文、反語、焦点、語気、諸否疑問文

\*平成21年度生 比較文化社会学専攻

## 2. 正反疑問文の反語

反語とは疑問文の形式を持ちながら疑問文の機能を持たず、話し手の考えを強調するものである。次の例の下線部は反語にあたる。

- (3) 你不是大学生吗？ 还不如我一个初中生。  
(おまえは大学生だろ？中学生の私にも及ばないなんて。)

上記の例は疑問助詞“吗”を持った諸否疑問文である。しかし話し手は聞き手が大学生であるかどうかを訊きたいのではなく、聞き手は大学生であるはずという話し手の考えを強調するものである。また強調することで話し手の語気が表れる。以上のような特徴を持つものを本稿では反語と定義することにする。反語の定義をまとめると以下ようになる。

1. 疑問文の形式を持っている
2. 疑問文の機能を失っている
3. 話し手の考えを強調するとともに、語気を含む

次に上記の反語の定義を基に、正反疑問文の反語にはどのようなものがあるのか見ていきたい。

### 2.1 正反疑問文の反語の語気

この節では正反疑問文にはどのような語気が存在するのか見ていきたい。

#### 2.1.1 強迫

- (4) 少废话！你说不说？好，你不愿意说，那就说明你不爱我。  
(無駄口たたくな！言いなさい！いいわ。あなたが言いたくないなら、私を愛していないということになるわね。)《过把瘾就死 1頁》
- (5) 以后男同志睡觉的时候你进门要敲门，懂不懂礼貌？  
(以後男性が眠っている時、お前が中に入るならドアをノックするように、礼儀はわきまえているな？)《橡皮人 1頁》
- (6) 你们走不走？不走我马上报警。  
(お前たち、立ち去りなさい。立ち去らないならすぐに通報する。)《離婚 40頁》

上記の例は話し手が聞き手に行動を強制させる「強迫」の語気を持つ。例えば(4)の“你说不说？”は話し手が聞き手に対して“说”「言う」という行為を行うように強迫している。(5)(6)も話し手が聞き手に“懂”「理解する」、<sup>2</sup>“走”「去る」という行為を行うように強迫している。

#### 2.1.2 叱責

- (7) 你讲理不讲理！我现在怎么啦？哪点别扭了？就让你这么看不上眼，一说话就斥我。  
(お前は道理をわきまえているのか？私は今、どうだというのだ？どこか筋が通っていないか？こんな風に見下されて、口を開けば私を咎める。)《永失我爱 1頁》
- (8) “你要不要脸？和这个男人是什么关系？你们认识多长的时间？难怪这么痛快说要离婚，难怪一毛钱不要，难

怪上次你一点反映都没有，简思你真行，背着我，你偷人几次了？”

(お前は恥ずかしくないのか？この男とどんな関係なんだ？お前たちは知り合ってどれくらいなんだ？道理であっさりと離婚を言い出したわけだ。道理で一銭もほしがらないわけだ。道理でこの前、お前が全く反応しなかったわけだ。简思、お前はひどい奴だな。俺を裏切り、何回、不義理を働いてきたんだ?) 《離婚 16頁》

上記の例は話し手が聞き手を「叱責」する語気を持つ。例えば(7)の“讲理不讲理”は聞き手の不道徳な行いについて叱責を行っている。ここで注意しなければならないのは“讲理不讲理”“要不要脸”は肯定、否定を並列させているが、実際は否定の側面、つまり“不讲理”「道理をわきまえていない」、「不要脸」「恥ずかしく思っていない」と話し手が考えており、それに対して叱責を行っているということである。この原因は次章で後述する。

### 2.1.3 催促

(9) 他卧车车厢里只有他和一个十七八岁的女孩子，样子很老实，长得也不顶好，见了我只想躲，你说怪不怪？

(寝台列車には彼と17, 8歳の女の子しかいない。外見は真面目そうで、見てくれも悪くない。私を見ると隠れようとする。怪しいだろ?) 《猫 1頁》

(10) 这姓方的不台式，气量太小，把钱看得太重，给我一试就露出本相。他那时候好像怕我们赖账不还的，可笑不可笑？

(この方という奴はろくでもない、度量は小さいし、金に汚い。私に本性を現した。彼はその時、私が借金を踏み倒そうとしているのではないかと心配しているようだった。可笑しいだろ?) 《围城 2頁》

(11) 她不肯说，到临了才漏出来这老妈子要她做媳妇，允许把儿子配给她。你们想妙不妙？

(彼女は言わなかった。しかしある時、母親が彼女を息子の嫁にするということがわかった。息子を彼女に与えるというのだ。(やり方が) 巧みだろ?) 《围城 7頁》

上記は話し手が聞き手に自分の意見の同調を求める「催促」の語気を持つ。例えば(9)は話し手がある人物“他”「彼」とある少女と一緒にいることについて奇妙に思い、その考えを聞き手も同調するように催促している。(10)(11)も同じく話し手の考えを聞き手に同調するように催促している。

### 2.1.4 指摘

(12) 既没特别注明又没刻字更没大明星的味道，这么轻，会不会是玩具？我赌它连响都不会响……

(特にはっきりと注記していないし、印も彫ってないし、掘り出し物のような味わいもない。こんなに軽いし、玩具じゃないのか？私はこれが音すら出ないと賭けるよ。) 《粉红女郎 18頁》

(13) 有没有搞错啊？你这个厚颜无耻脸皮比城墙还要厚的家伙，应该是你向我道歉才是！！

(お前は何か勘違いしているのではないか？厚顔無恥で面の皮が城壁より厚い奴め、本来お前が私に詫びるべきなんだ!) 《214度恶龙王子 16頁》

上記の例は話し手が聞き手の気づいていないことに注意を促す「指摘」の語気を持つ。例えば(12)は話し手が聞き手の気づいてない事実、つまり「玩具である」という事実を指摘している。また(13)は聞き手が「勘違いしている」という事実を指摘している。

## 2.2 共通する語気の特徴

上記で正反疑問文の反語に見られる語気を探ってきた。ここでは上記で挙げたそれぞれの語気の共通する特徴について探っていきたい。

(4) 少废话！你说不说？好，你不愿意说，那就说明你不爱我。

(無駄口たたくな！言いなさい！いいわ。あなたが言いたくないなら、私を愛していないということになるわね。)《过把瘾就死 1頁》

(7) 你讲理不讲理！我现在怎么啦？哪点别扭了？就让你这么看不上眼，一说话就斥我。

(お前は道理をわきまえているのか？私は今、どうだというのだ？どこか筋が通っていないか？こんな風に見下されて、口を開けば私を咎める。)《永失我爱 1頁》

(9) 他卧车车厢里只有他和一个十七八岁的女孩子，样子很老实，长得也不顶好，见了我只想躲，你说怪不怪？

(寝台列車には彼と17, 8歳の女の子しかいない。外見は真面目そうで、見てくれも悪くない。私を見ると隠れようとする。怪しいだろ？)《猫 1頁》

(12) 既没特别注明又没刻字更没大明星的味道，这么轻，会不会是玩具？我赌它连响都不会响……

(特にはっきりと注記していないし、印も彫ってないし、掘り出し物のような味わいもない。こんなに軽いし、玩具じゃないのか？私はこれが音すら出ないと賭けるよ。)《粉红女郎 18頁》

上記は前述した「強迫」、「叱責」、「催促」、「指摘」の例である。上記の例では共通して話し手が自分の考えや希望を聞き手に押しつけている。例えば強迫の語気を持つ“说不说”は話し手が“说”「言う」という行為を望んでおり、その希望を聞き手に押しつけている。また叱責の語気を持つ“讲理不讲理”も“不讲理”「道理をわきまえていない」と話し手が考えており、その考えを聞き手に押しつけていることで叱責している。さらに催促の語気である“怪不怪”も話し手が“怪”「あやしい」と考え、その考えを聞き手も共有するように押しつけている。最後に指摘の語気を持つ場合だが、話し手は聞き手に指摘した内容を押しつけようとしている。例えば上記の“会不会”は「(おもちゃ)であるにちがいない」という話し手の考えを聞き手に押しつけていることで、気づかせている。以上のような「強迫」「叱責」「催促」「指摘」に共通する「押しつけ」というのはこの4つの語気の根本に存在する意味である。言い換えると「強迫」「叱責」「催促」「指摘」はそれぞれ押しつけの意味が存在し、その押しつけの意味が「強迫」「叱責」「催促」「指摘」に派生しているということである。次章ではこの根本的な意味の「押しつけ」から「強迫」「叱責」「催促」「指摘」に派生する原因を、正反疑問文の焦点の特徴と絡めて明らかにしていきたい。

### 3. 正反疑問文の反語と焦点

前章では正反疑問文の反語には共通して「押しつけ」の意味が存在することを確認した。この章ではその「押しつけ」の意味が「強迫」「叱責」「催促」「指摘」と派生する原因を正反疑問文の焦点の特徴と関連させて分析していきたい。

#### 3.1 正反疑問文の焦点

まず最初に正反疑問文の反語の特徴と密接な関係にある正反疑問文の焦点について説明していきたい。正反疑問文の焦点は肯定形と否定形を重ねた述語部分に存在する。述語部分が焦点であるがゆえに、正反疑問文において話し手が一番尋ねたいのは述語部分である。

(14) 如果你同赵雅珉在一起，看不看我的电影？

(もしあなたが赵雅珉と一緒にいたら、私の映画を見る？)《我和晓庆 第1章 41頁》

(15) 妈咪今天帮我穿这样，漂不漂亮？

(ママが今日、私にこんな風に着せてくれたの。綺麗？)《姿优女主角 1頁》

楊鮮灵 (2002) は以下の例を挙げて、焦点標記“是”は正反疑問文と共起した場合、述語の前にのみ置かれると指摘している。

- (16) a. 他到底现在是走不走呢?  
 b. \*他到底是现在走不走呢?  
 (彼は結局のところ今去っていったのか?) <<57頁>>

以上のように、正反疑問文の焦点が述語に存在するということが、焦点標記“是”が正反疑問文において述語の前にしか現れないことからわかる。

また望月 (1994) は正反疑問文が“也”“都”と共起できない原因を正反疑問文の焦点と質問点の特徴を挙げて説明している。望月氏の説で説明している焦点と質問点について説明する。望月氏の言葉を借用するならば、焦点とは「何をたずねているか」の「何」であり、質問者が情報を得たい点であるという。以下5例は望月氏の挙げた例であるが、焦点は下記の例の「雪ハ」である。次に質問点とは質問に直接関わっている場所のことであるという。

- (17) 雪ハモウ降りハジメマシタカ? <<232頁>>

- (18) a. キノウ野田クンハ来タカイ?  
 b. キノウモ野田クンハ来タカイ? <<232頁>>

上記のaでは「来タカイ」が焦点であり、質問点でもある。またbは「キノウモ」が焦点であり、「来タカイ」が質問点である。そしてこの焦点と質問点は正反疑問文において一致していなければならないと望月氏は主張する。

- (19) 你来不来?  
 (あなたは来ますか?) <<234頁>>

上記の例において焦点は“来不来”であり、質問点も“来不来”である。正反疑問文は焦点と質問点一致していないと成立しない。ゆえに以下の例は副詞“也”“都”が共起することで、“来不来”以外に“你”もしくは“你们”が焦点と見なされてしまい、非文となる。

- (20) a. \*你也来不来?  
 (あなたも来ますか?) <<234頁>>  
 b. \*你们都来不来?  
 (あなたたちは皆来ますか?) <<239頁>>

また上記の正反疑問文と同じ事象を尋ねる諾否疑問文は焦点と質問点一致していなくても成立する。<sup>3</sup>そのため諾否疑問文は副詞“也”“都”と共起可能である。

- (21) 你也去吗?  
 (あなたも行きますか?) <<236頁>>

以上のような望月氏の説は、正反疑問文の焦点が述語に存在するということの裏付けになる。上記で挙げた質問点というのはつまり疑問文の尋ねる機能を担う部分であり、正反疑問文の場合、それは述語部分にあたる。正反疑問文の焦点と質問点は一致していなければならないため、その述語部分が質問点である以上焦点も述語にな

る。

以上の焦点標記の特徴と正反疑問文と副詞の共起に関する事実から正反疑問文の焦点は述語部分に存在しているということがわかった。焦点が述語に存在するということは述語が文中において重きが置かれるということである。このことが「押しつけ」「強迫」「叱責」「催促」「指摘」の意味に派生する原因となる。次節で詳しく説明していこう。

### 3.2 正反疑問文の反語の意味上の差異

前節では正反疑問文の焦点が述語部分に存在することを明らかにした。述語部分に焦点が存在するということは述語にどのような品詞がくるかもしくはどのような構造になっているのかということが重要になる。以下では前述した「強迫」「叱責」「催促」「指摘」の4つの語気にはそれぞれどのような品詞が用いられるのか、また、それぞれどのような構造なのかについて見ていきたい。

#### 3.2.1 V不V型

まず「強迫」を持つタイプだが、このタイプは述語に動詞が置かれる。このことが「強迫」の意味を持つことと関係がある。それは動詞が動作を表す品詞で、正反疑問文の反語において動詞が用いられると焦点の特徴によりそれが表す動作が強調され、話し手が聞き手にある行動を強制させる語気が生じるためである。例えば、前述した例(4)の“你说不说？”は“说”「言う」という動作が強調され、(5)も“懂”「理解する」という動作が強調される。強調されることにより、聞き手に動作を強制する強い語気、「強迫」が生じる。正反疑問文以外の反語も「強迫」の語気を持つことができるが、正反疑問文の反語ほど強い語気はない。

(22) A：上级的姓名住址我知道，下级的姓名住址我也知道，可这是我们的组织秘密，不能告诉你。

(上司の名前、住所を私は知っているし、部下の名前、住所も知っている。しかしこれは私たち組織の秘密であなただけに教えることはできない。)

B：你不说吗？

(言わないのか？)

上記の例は(4)の“你说不说？”を諸否疑問文の“你不说吗？”に書き換えたものである。“你不说吗？”にも聞き手に行動を促す語気はあるが、正反疑問文の“你说不说？”のような聞き手に無理矢理行動をおこさせるような強い語気はない。これは諸否疑問文の焦点が必ずしも述語に存在しないため、動詞が表す動作は強調されないが、正反疑問文の焦点は常に述語にあり、それが強調されることによって、より強い語気を持つのである。

#### 3.2.2 VO不VO型

次に「叱責」の語気を持つタイプを見ていきたい。叱責の語気を持つタイプは限られており“讲理”“要脸”のみのVO不VO型である。これらは前述したように否定の意味として機能する。またこれらは正反疑問文以外で用いられても以下の例のような否定副詞“不”を伴った形のみ見られ、“讲理”“要脸”の形は見られない。

(23) 勾结自己的姐妹来勾引上官，真是不要脸！

(自分の姉と結託して上官を誘惑しようなんて、なんて恥知らずなんだ！)《薰衣草花田的完美爱情 7頁》

(24) A：你不要不讲理，冷静点！

(理不尽なことをするな。冷静になれ！)

B：是你们不讲理！政府不讲理！我就是没偷表，为什么把我关到这里来？

(お前たちが理不尽なんだ！政府が理不尽なんだ！私は時計なんて盗んでない。どうして私をここに送ったんだ？)《从囚徒到省委书记 52頁》

以上から“讲理”“要脸”というのは“不讲理”“不要脸”の形がイディオム化されているということがわかる。そのため“讲理不讲理”“要脸不要脸”は他のタイプとは異なり、否定の意味として機能する。このような特徴は叱責に用いられるのに適していると言える。それは“讲理”「道理にかなっている」、「要脸」「恥ずかしく思う」というのは人間の倫理にかなっているが、これらは否定副詞“不”を伴った形がイディオム化されているため、一般的に非難されることである「道理にかなっていない」「恥ずかしく思っていない」という意味が表れることになる。それゆえ非難されるべきことが焦点に置かれ、強調されることにより、叱責の語気が生じる。また正反疑問文以外にも「叱責」の語気を持つ疑問文はあるが、“讲理”“要脸”が必ず用いられるわけではない。

(25) 当年是不是在医院里抱错了孩子？我这样勤俭持家的妈妈怎么能生出你这样的败家子来！

(あの年、病院で子供を取り違えたのかしら？私みたいな勤勉に家計をきりもりする母親にお前みたいな道楽者が生まれることがあるのかしら！) 《OL单身日記 21頁》

(26) 和你玩游戏啊，难道你忘了？！《爱之杀戮 54頁》

(あなたとゲームするんでしょ、まさか忘れたの？！)

### 3.2.3 A不A型

次に「催促」の意味を持つタイプについて見ていこう。このタイプに用いられるのは形容詞である。形容詞は物事の状態や性質、話し手の感情を表す品詞である。このような特徴を持つ形容詞が焦点になることにより、物事の状態や話し手の感情が強調され、聞き手に同調を求めるような語気が生じる。

### 3.2.4 Aux不Aux型

最後に「指摘」の意味を持つタイプだが、このタイプに用いられるのは助動詞である。前述した例では“有”“会”が用いられている。一見すると“有”の方は動詞のように思われるが、主動詞は“搞错”であるため、この場合の“有”は助動詞と考える。“有”“会”はそれ自身が「指摘」の意味を表すのに適したものである。例えば、張仲霏(2009)は以下の例を用いて“有”+VPの“有”には事件の存在を確認する機能があると指摘している。

(27) 我有去过香港。

(私は香港へ行ったことがある。) 《179頁》

上記の例において“有”は“去香港”という事件を確認している。(13)で挙げた“有”を用いた反語も“有”+VPの形式を持っており、「勘違いする」という事件を確認している。この事件を確認するという機能は反語において「指摘」の語気を持つのに適していると言える。また“会”には「～できる」という能力を表す以外にも以下の例のような「～する可能性がある」というある事実の可能性を指摘する意味もある。

(28) 在天气寒冷与紧张同时作用下，很多疾病会发生，应注意调养。《来自老父老母的生存报告 1頁》

(気温が寒くて気持ちが張り詰めると、多くの疾病に感染しやすくなるだろうから、養生しなければならない。)

正反疑問文の反語における“会”は上記のような可能性の指摘の意味を持つ。そのため“会”は「指摘」の語気を表すのに適していると言える。また「指摘」の意味を持つ反語は正反疑問文以外にも存在するが、必ずしも“有”“会”のような指摘を表す述語が用いられる訳ではない。

(29) A：你们要聊到几点？

(お前たちは何時までしゃべるつもりだ？)

B：我们要聊到六点。

(私たちは六時までしゃべるつもりよ。)

A: 你们明天不是要去香港了吗？可以到时候再聊啊。  
 (お前たちは明日、香港に行くんだろ？その時にまたしゃべればいいじゃないか。)《傻傻爱 10頁》

上記の下線部は諾否疑問文の反語でその述語は特に「指摘」を表すわけではない。これは諾否疑問文の焦点が述語に存在せず、述語に何がくるのかはそれほど重要ではないためである。しかし正反疑問文は焦点が述語部分に存在するため、「指摘」の語気を表すためには述語には指摘に適したものが置かれたいけない。

#### 4. まとめ

以上、正反疑問文の反語の特徴を探ってきた。正反疑問文の反語には「押しつけ」の語気が根本に存在し、この「押しつけ」の語気は用いられる述語の品詞や性質によって「強迫」「叱責」「催促」「指摘」の意味に派生する。「押しつけ」の語気を派生させる要因となるのが正反疑問文の焦点の特徴である。本稿は正反疑問文の反語とその焦点の特徴を絡めて探ってきたが、正反疑問文の反語以外の機能、つまり典型的な疑問文として機能する場合、どのように焦点の特徴と関係するかということを経後の課題にしていきたい。

#### <注>

- 1 本研究では“是不是VP”の正反疑問文は反語には入れない。なぜなら“是不是VP”は宇都(2003)で指摘があるように「確認性疑問形式」であり、“询问功能”を有しているため、反語には入らないと考える。
- 2 “懂”の場合、他とは違って命令しにくいことから、「強迫」というより「確認」に近いが、ここでは「強迫」に含めておく。
- 3 劉順(2003)は諾否疑問文の焦点はアクセントや焦点標記の所在によって位置を変えることができると指摘している。

#### <参考文献>

- 劉順 2003 「現代汉语の否定焦点和疑問焦点」『齊齊哈爾大學學報』第2期：8頁～10頁  
 劉月華 1987 「用“吗”的是非問句和正反問句用法比較」『句型和動詞』北京語文出版：117頁～138頁  
 呂叔湘 1977 「通過對比研究語法」『呂叔湘文集』第四卷 北京商務印書館 1992：141頁～15頁  
 望月八十吉 1994 「反復疑問文と“也”“都”“還”」『現代中國語の諸問題』好文出版：229頁～254頁  
 宇都健夫 2003 「“是不是”を用いた「確認性疑問形式」」『東京大學中國語中國文學研究』：1頁～23頁  
 楊鮮靈 2002 「疑問焦點與否定焦點」『運城高等專科學校學報』第20卷2期：57頁～58頁  
 張仲霏 2009 「現代中國語における“有”+VP構造について」『人文研究』神奈川大學人文學會 169卷：165頁～188頁

#### <用例出典>

亦凡公益图书馆(<http://www.shuku.net/novels/cnovel.html>)より

- ・ 过把瘾就死：王朔   ・ 橡皮人：王朔   ・ 離婚：簡思   ・ 214度惡龍王子：小妮子
- ・ 永失我愛：王朔   ・ 貓：錢鍾書   ・ 圍城：錢鍾書   ・ 一半是火焰一半是海水：王朔
- ・ 我和 曉慶——不得不說的故事：陳國軍   ・ 姿優女主角：念眉   ・ 粉紅女郎：朱德庸
- ・ 愛我，就來追我吧！：白暮霖   ・ 從囚徒到省委書記：白石 馮以平   ・ 薰衣草花田的完美愛情：珊珊
- ・ OL單身日記：西門   ・ 我的窩頭男友：趙悅言   ・ 吶鷗文選 上帝的夢：錢鍾書
- ・ 求人——人生最重要的第一筆買賣：楊子喬   ・ 櫻花·涅槃·蝶淚·憶雪   ・ 傻傻愛：路可可
- ・ 你怎么也想不到：路遙   ・ 愛之殺戮：冰點乙醇   ・ 星期五的誘惑：唐筠   ・ 桃花少東倒栽葱：子澄

特に表記のないものは筆者作例。